

## 阿万でクロコノマチョウを採る

少し古い記録ですが、一応報告しておきます。

採集日 1988年9月3日

採集地 三原郡南淡町阿万上町

夕方、ほとんど暗くなってから納屋の入り口から飛び込んで来た蝶が窓際でバタバタと音を立てている。ヒカゲチョウかな?と思ったが何となく型が大きそうだし、はばたき方も激しい。急いでネットを持って来て捕えてみたら本種であった。

(藤平 明)



クロコノマチョウ  
(南淡町阿万上町産)



クロコノマチョウ  
(南淡町阿万上町産、裏面)

## 諭鶴羽山でイシガケチョウを目撃

淡路島ではイシガケチョウ *Cyrestis thyodamas mabella* Fruhstorfer は、これまで南淡町阿万(藤平, 1984)、洲本市中川原、安乎町浜一成虫と幼虫(前川, 1984)、南淡町黒岩(藤平, 1988)などから発見されているが、筆者は昨年(1989)8月11日、南淡町灘山本から諭鶴羽山に歩いて登る途中、2合目あたりと6合目あたりでそれぞれ1個体の本種を目撃したので記録しておきたい。食草のイヌビワはこの山系の各所に自生しているので、他から飛来したものではなく、ここで発生したものと考えられる。

(登日 邦明)